

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0240
				2018/5/18
調整後保管日時		2018年5月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事						
	発生場所	H4エリア				2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL		
	元請会社			担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/15	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-338
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β + γ 線量率
	1	フレコンバック空袋	A 04	D B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2				m ²			
3				m ²				
4				m ²				
5				m ²				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フレコンバック空袋	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 8:40	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0005			
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	H4エリア					2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16				
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL					
	元請会社				担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/5/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	フレコンバック空袋		A	04	D	B	5 m ³	0.003 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
	2							m ³					
	3							m ³					
4							m ³						
5							m ³						
メ													
モ													

線量測定内容											
測定日	2018年5月24日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h					3	m ³			
1	1	1	フレコンバック空袋	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/24 9:30	3	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0242
				2018/5/18
調整後保管日時		2018年5月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア						2018/5/16	2018/5/16	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/5/15	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-338		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	角材・コンパネ	① A	② 03	③ D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	角材・コンパネ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 10:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月25日		(金)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4エリア				2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/5/15	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-338		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	ニードフルマット・ポリウレア	C	04	D	B	4 m ²	0.003 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	コーキング材空容器	B	10	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0243
				2018/5/18
調整後保管日時		2018年5月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICW	F1-ICW-012
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ニードフルマット・ポリウレア	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 8:00	3.8 m ²			1
	2	1	コーキング材空容器 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/5/25 8:20	0.5 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013704 - 0028																																																																																																																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月25日			(金)		10:30			承認		審査		作成																																																																																																																																	
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事																																																																																																																																													
	発生場所		G6、H6北、B、タンクエリア										2018/5/18		2018/5/18		2018/5/18																																																																																																																															
	作業主管G		貯留設備グループ					監理員		TEL																																																																																																																																						
	元請会社							担当者		TEL																																																																																																																																						
	線量測定年月日		2018/5/17		測定者				測定器名		ICW(BL)		管理番号		F1-ICWBL-54																																																																																																																																	
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																															
	1		プラスチック・ポリ・ビニール類				A 02 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																	
	2		保温材(エアロフレックス)				B 06 D B		2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																	
	3		紙・ウエス類				A 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																	
4								m ²																																																																																																																																								
5								m ²																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年5月25日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-34</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容										測定日		2018年5月25日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-158							2		ICWBL	F1-ICWBL-34							3										4																																																																				
線量測定内容																																																																																																																																																
測定日		2018年5月25日																																																																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																													
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																																													
2		ICWBL	F1-ICWBL-34																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																
4																																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記 入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/5/25 10:30</td> <td>0.2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/5/25 10:30</td> <td>0.1 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td>保温材(エアロフレックス) ③</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/5/25 10:30</td> <td>2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>紙・ウエス類</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/5/25 10:30</td> <td>0.2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:30	0.2 m ²			1		1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:30	0.1 m ²			1		2	1	保温材(エアロフレックス) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/5/25 10:30	2 m ²			2		3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:30	0.2 m ²			1										m ²																																																						
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																				
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:30	0.2 m ²			1																																																																																																																																				
	1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:30	0.1 m ²			1																																																																																																																																				
	2	1	保温材(エアロフレックス) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/5/25 10:30	2 m ²			2																																																																																																																																				
	3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:30	0.2 m ²			1																																																																																																																																				
									m ²																																																																																																																																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="16">※カテゴリ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">①</td> <td rowspan="6">A</td> <td rowspan="2">可燃物</td> <td>01</td> <td>紙・ウエス類</td> <td>02</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類</td> <td>03</td> <td>木材類</td> <td>04</td> <td>可燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="4">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																※カテゴリ																①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリ																																																																																																																																																
①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																																																				
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																																																				
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																																																			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																																																			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																																																			
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																																																			
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																				
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																				
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																				
	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																					
	<p>注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</p> <p>注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</p> <p>注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。</p>																																																																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月25日		(金)	8:30		承認		審査	作成												
	作業件名		3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																				
	発生場所		3号西ヤード				2018/5/21	2018/5/21	2018/5/21														
	作業主管G		3号機建築グループ				監理員		TEL														
	元請会社						担当者		TEL														
	線量測定年月日		2018/5/18		測定者		測定器名		ICW		管理番号	F1-ICW-361											
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率										
	1		土砂類			B 04 D A 3 m ²		0.03 mSv/h		0.03 mSv/h		無											
	2		アスファルトがら			B 09 D A 2 m ²		0.03 mSv/h		0.03 mSv/h		無											
	3					m ²																	
4					m ²																		
5					m ²																		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.		測定No.	
	1		1		土砂類 ⑩		5 μSv/h		40 μSv/h				エリアC		2018/5/25 8:15		3 m ²					1	
	2		1		アスファルトがら ⑪		5 μSv/h		15 μSv/h				エリアC		2018/5/25 8:15		2 m ²					1	
																	m ²						
																	m ²						
																	m ²						
																	m ²						
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																						
	メ モ																						
	※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—							
06 —						07 —		08 —		09 —		10 —											
B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
C 難燃物				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
D 伐採木																							
② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月25日		(金)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	共用プール建屋 屋外 (GT-25南)						2018/5/22	2018/5/17		
	作業主管G	設備電源グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/28	測定者		測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	エフレックス	C	04	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	ロープ 他	A	04	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.4 mSv/h
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
注:F1-ICW-154/F1-ICWBL-92											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0256
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012915 - 0041

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	9:00		承認	審査	作成						
	作業件名	1F-1~4号機 KURION他電気品点検修理工事(H30)													
	発生場所	既設多核種建屋(GQ-20 中央)						2018/5/21	2018/5/21	2018/5/21					
	作業主管G	水処理・滞留水計装グループ				監理員	TEL								
	元請会社					担当者	TEL								
	線量測定年月日	2018/4/27	測定者		測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	196/93						
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	1	金属ガラ		B	01	D	B	0.5	m ²	0.006	mSv/h	0.006	mSv/h	無	
	2	ケーブル類		B	08	D	B	0.5	m ²	0.006	mSv/h	0.006	mSv/h	無	
	3	不燃物その他		B	10	D	B	0.5	m ²	0.006	mSv/h	0.006	mSv/h	無	
4								m ²							
5								m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	05	—	0257	2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月24日		9:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年5月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-47	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/5/24 9:00	1 m ²			1
	2	1	ケーブル類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/5/24 9:00	0.5 m ²			1
	3	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/5/24 9:00	0.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013112 - 0002																																																																																																		
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月25日				(金)		11:30				承認		審査		作成																																																																																																
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																																														
	発生場所		G1タンク盛土上												2018/5/22		2018/5/22		2018/5/22																																																																																														
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員						TEL																																																																																																				
	元請会社						担当者						TEL																																																																																																				
	線量測定年月日		2018/5/18		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号		F1-ICWBL-70																																																																																																		
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																
							① ② ③																																																																																																										
	1		金属ガラ				B 01 D B		2 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																		
	2		不燃その他				B 10 D B		2 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																		
3		塩化ビニール類				B 05 D B		1 m ²		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																			
4								m ²																																																																																																									
5								m ²																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年5月25日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-34</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容				測定日	2018年5月25日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-34	2				3				4																																																																							
線量測定内容																																																																																																																	
測定日	2018年5月25日																																																																																																																
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																														
1		ICWBL	F1-ICWBL-34																																																																																																														
2																																																																																																																	
3																																																																																																																	
4																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保管 実績 記 入 欄 メ モ</th> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">枝 番</th> <th rowspan="2">保管物名</th> <th colspan="2">測定場所 雰囲気線量率</th> <th colspan="2">表面線量率</th> <th colspan="2">$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th rowspan="2">保管場所</th> <th rowspan="2">保管日時</th> <th rowspan="2">物 量</th> <th rowspan="2">再利用/ 減容可否</th> <th rowspan="2">コンテナNo.</th> <th rowspan="2">測定No.</th> </tr> <tr> <th>5 μSv/h</th> <th>5 μSv/h</th> <th>5 μSv/h</th> <th>5 μSv/h</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5"></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>金属ガラ⑩</td> <td>5</td> <td>μSv/h</td> <td>5</td> <td>μSv/h</td> <td></td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/5/25 11:30</td> <td>1 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>不燃その他③</td> <td>5</td> <td>μSv/h</td> <td>5</td> <td>μSv/h</td> <td></td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/5/25 11:30</td> <td>2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																		保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		1	1	金属ガラ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/5/25 11:30	1 m ²			1	2	1	不燃その他③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/5/25 11:30	2 m ²			1												m ²															m ²															m ²			
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																		
				5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h																																																																																																										
	1	1	金属ガラ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/5/25 11:30	1 m ²			1																																																																																																		
	2	1	不燃その他③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/5/25 11:30	2 m ²			1																																																																																																		
												m ²																																																																																																					
												m ²																																																																																																					
												m ²																																																																																																					
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																	
メ モ																																																																																																																	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月25日	(金)	12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上			2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/5/18	測定者	測定器名		電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0259
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		12:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-34
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/5/25 12:15	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/5/25 12:15	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/5/25 12:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No.		6013213 - 0001										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月25日				(金)		11:30				承認		審査		作成							
	作業件名		3号機海側周辺構内整備および関連除却工事																					
	発生場所		3・4号機サービスビル建屋周辺 (GI-24)										2018/5/22		2018/5/22		2018/5/22							
	作業主管G		建築水対策グループ				監理員						TEL											
	元請会社						担当者						TEL											
	線量測定年月日		2018/5/18		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-282									
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		コンクリートガラ(10tダンプ)				B 02 D A		10 m ²		0.08 mSv/h		0.08 mSv/h		無									
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		コンクリートガラ(10tダンプ) ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/5/25 11:00		6 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ モ																							
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ポリ・ビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 —			
					06 —				07 —				08 —				09 —				10 —			
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類			
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他			
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 —				14 —				15 —			
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 —			
					01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 —				04 —				05 —			
			D 伐採木																					
	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有				③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013111 - 0005																																																																																															
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	8:30		承認	審査	作成																																																																																																
	作業件名	1F 凍土壁表層対策工事																																																																																																							
	発生場所	GL-26北						2018/5/9	2018/5/9	2018/5/9																																																																																															
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL																																																																																																		
	元請会社					担当者	TEL																																																																																																		
	線量測定年月日	2018/4/12		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-360																																																																																														
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																														
	1	養生テープ他			A	04	D	A	5 m ²	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無																																																																																													
	2								m ²																																																																																																
	3								m ²																																																																																																
4								m ²																																																																																																	
5								m ²																																																																																																	
×	回収																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年5月21日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年5月21日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4																																																																					
線量測定内容																																																																																																									
測定日	2018年5月21日																																																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																						
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																						
2																																																																																																									
3																																																																																																									
4																																																																																																									
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																													
	1	1	養生テープ他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/21 8:30	4 m ²			1																																																																																													
									m ²																																																																																																
									m ²																																																																																																
									m ²																																																																																																
									m ²																																																																																																
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリー</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可燃物</th> <th>01</th> <th>紙・ウエス類</th> <th>02</th> <th>プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th>03</th> <th>木材類</th> <th>04</th> <th>可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>伐採木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td>状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td>履歴</td> <td colspan="5">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	②		状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05					—																																																																																								
				06	—	07	—	08	—	09	—	10					—																																																																																								
				B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04					土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																						
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09					アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																						
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																										
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																														
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																												
②		状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/5/9	2018/5/9			
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/5/9	測定者		測定器名	F1-ICWBL	管理番号	100			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③							
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0084
				2018/5/10
調整後保管日時		2018年5月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/21 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月21日	(月)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務						
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/5/9	2018/5/9	2018/5/9	
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/5/9	測定者		測定器名	F1-ICWBL	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	5 μ Sv/h
	2						m ²	
	3					m ²		
	4					m ²		
	5					m ²		
	回収							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0085
				2018/5/10
調整後保管日時		2018年5月21日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/21 10:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/5/9	2018/5/9			
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/5/9	測定者		測定器名	F1-ICWBL	管理番号	100			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2						m ²				
入 欄 メ モ	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0086
				2018/5/10
調整後保管日時		2018年5月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/22 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/5/9	2018/5/9	2018/5/9
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/5/9	測定者			測定器名	F1-ICWBL	管理番号	100	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	ビニール類	A	02	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0087
				2018/5/10
調整後保管日時		2018年5月22日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/22 10:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010														
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月22日		(火)		8:00		承認		審査	作成												
	作業件名		H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																					
	発生場所		H5タンクエリア(GP-27北東側)							2018/5/10		2018/5/10 2018/5/8												
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/4/19		測定者				測定器名		ICW-BL 管理番号 1F-ICWBL-14													
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無												
【巡回回収】※7:30～10:30, 12:30～14:00で調整可																								
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		塩化ビニール (→H)		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/5/22 8:10		0.3 m³						2	
	2		1		木材類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/5/22 8:10		0.3 m³						1	
																	m³							
																	m³							
																	m³							
																	m³							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	※ カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —										
06 —						07 —		08 —		09 —		10 —												
B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類												
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他												
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —												
C 難燃物				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —												
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —												
D 伐採木																								
② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010		
作業主管理	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H5タンクエリア (GP-27北東側)						2018/5/10	2018/5/10	2018/5/10		
	作業主管 G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
線量測定	線量測定年月日	2018/4/19		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	塩化ビニール	B	05	D	A	3 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	3	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
入 欄	4					m ²						
	5					m ²						
メモ	【巡回回収】※7:30～10:30, 12:30～14:00で調整可											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0097
				2018/5/10
調整後保管日時		2018年5月23日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h									
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/5/23 8:20	0.3	m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/5/23 8:20	0.5	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メモ																

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木											
	②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0018			
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	13:00		承認	審査	作成				
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)											
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟					2018/5/21	2018/5/21	2018/5/21				
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL					
	元請会社				担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/5/21		測定者			測定器名	F1-ICW、ICWBH		管理番号	100、14		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	フランジタンク片側板(T170032)			B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	6 mSv/h
	2								m ²				
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。保管先:Pエリア(No.1)												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受付番号					
高2018	—	05	—	0109	2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月21日		13:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	フランジタンク片側板(T170032)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/5/21 11:50	21	m ²		T170032	1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)								
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/5/22	2018/5/22	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/5/22		測定者			測定器名	F1-ICW、ICWBH		
							管理番号	100、14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	フランジタンク片側板(T170076)	B	11	D	A	21 m ²	0.003 mSv/h	0.007 mSv/h	β 有 30 mSv/h
2	フランジタンク片側板(T170015)	B	11	D	A	21 m ²	0.004 mSv/h	0.008 mSv/h	β 有 50 mSv/h	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。保管先:Pエリア(NO.1~NO.2)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0110
				2018/5/23
調整後保管日時		2018年5月22日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(T170076)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/5/22 12:35	21 m ²		T170076	1
	2	1	フランジタンク片側板(T170015)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/5/22 12:30	21 m ²		T170015	1
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0111
				2018/5/24
調整後保管日時		2018年5月23日		13:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)								
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/5/23	2018/5/23	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/5/23	測定者		測定器名	F1-ICW, ICWBH	管理番号	100, 14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	フランジタンク片天板(T170019)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2	フランジタンク片天板(T170018)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
3	フランジタンク片天板(T170066)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。保管先: AAエリア (NO.1~NO.3)										

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片天板(T170019)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/5/23 11:55	21 m ²		T170019	1
	2	1	フランジタンク片天板(T170018)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/5/23 11:50	21 m ²		T170018	1
	3	1	フランジタンク片天板(T170066)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2018/5/23 11:45	21 m ²		T170066	1
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用: RU、減容: VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メ											
	モ											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態		D: 乾燥, W: 湿気有	③ 履歴	A: 「1F構内にあった物」, B: 「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0018		
作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	13:00		承認	審査	作成			
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)										
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟					2018/5/24	2018/5/24	2018/5/24			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/5/24	測定者			測定器名	F1-ICW、ICWBH		管理番号	100、14		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	フランジタンク片側板(T170022)		B	11	D	A	21 m ²	0.005 mSv/h	0.009 mSv/h	β有	50 mSv/h	
2	フランジタンク片側板(T170029)		B	11	D	A	21 m ²	0.004 mSv/h	0.007 mSv/h	β有	50 mSv/h	
3	フランジタンク片底板(T170039)		B	11	D	A	21 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	β有	250 mSv/h	
4							m ²					
5							m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。保管先:Pエリア(No.1~No.3)												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	05	—	0112	2018/5/28
調整後保管日時		2018年5月24日		13:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			21	m ²			
1	1		フランジタンク片側板(T170022)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/5/24 12:00	21	m ²		T170022	1
2	1		フランジタンク片側板(T170029)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/5/24 11:55	21	m ²		T170029	1
3	1		フランジタンク片底板(T170039)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/5/24 11:50	21	m ²		T170039	1
												m ²				
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐 採 木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0018	
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月25日		(金)	13:00		承認	審査	作成		
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)									
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/5/25	2018/5/25	2018/5/25	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/5/25	測定者			測定器名	F1-ICW、ICWBH		管理番号	100、14	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	フランジタンク片側板(T170067)		B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	40 mSv/h
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。保管先:Pエリア										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/5/25
高2018	—	05	— 0113	
調整後保管日時		2018年5月25日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h						
1	1		フランジタンク片側板(T170067)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアPI(フランジタンク)	2018/5/25 11:40	21 m ²		T170067	1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月22日	(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	大型休憩北側資材置場側駐車場(GT-26 西)			2018/5/14	2018/5/14	2018/5/14		
	作業主管G	建築総合工事グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/5/14	測定者		測定器名	ICW	管理番号		
	F1-ICW-219								
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	可燃・紙ウエス	A 01	D A	1 m ²	0 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃・プラポリ	A 02	D A	4 m ²	0 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3				m ²				
	4				m ²				
5				m ²					
回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0122
				2018/5/15
調整後保管日時		2018年5月22日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃・紙ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/22 9:00	1 m ²			1
	2	1	可燃・プラポリ	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/22 9:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013205 - 0003																																																																																			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月22日			(火)		9:30			承認		審査		作成																																																																																
	作業件名		事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事																																																																																												
	発生場所		大型休憩北側資材置場側駐車場(GT-26 西)										2018/5/14		2018/5/14		2018/5/14																																																																														
	作業主管G		建築総合工事グループ					監理員					TEL																																																																																		
	元請会社							担当者					TEL																																																																																		
	線量測定年月日		2018/5/14		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-219																																																																																
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																														
	1		難燃・その他			C 01 D A			1 m ²		0 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																
	2								m ²																																																																																						
	3								m ²																																																																																						
4								m ²																																																																																							
5								m ²																																																																																							
回収																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="2">2018年5月22日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容				測定日		2018年5月22日		測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4																																																							
線量測定内容																																																																																															
測定日		2018年5月22日																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管実績記入欄</th> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β+γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>難燃・その他</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアO</td> <td>2018/5/22 9:00</td> <td>0.01 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1	1	難燃・その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/22 9:00	0.01 m ²			1										m ²													m ²													m ²													m ²					
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
1	1	1	難燃・その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/22 9:00	0.01 m ²			1																																																																																			
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
									m ²																																																																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																															
メ モ																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可燃物</th> <th>01</th> <th>紙・ウエス類</th> <th>02</th> <th>プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th>03</th> <th>木材類</th> <th>04</th> <th>可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>																※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																		
				B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																				
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/5/15	2018/5/15	2018/5/10	
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/5/9	測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	100	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	ビニール類	A	02	D	A	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	05	—	0124
				2018/5/15
調整後保管日時		2018年5月22日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容											
測定日	2018年5月22日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	1	1	ビニール類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/5/22 10:00	1 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木								
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/5/15	2018/5/15	2018/5/10
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/9	測定者		測定器名	F1-ICWBL	管理番号	100	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	ビニール類			① ② ③	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
2					m ²				
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				
メモ	回収								

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受付番号					
高2018	—	05	—	0125	2018/5/15
調整後保管日時		2018年5月23日		9:30	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容				
測定日	2018年5月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/23 9:20	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/5/15	2018/5/15	2018/5/10
	作業主管G	総務グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/9	測定者			測定器名	F1-ICWBL	管理番号	100	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ビニール類		A	02	D	A	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0126
				2018/5/15
調整後保管日時		2018年5月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/23 9:20	3.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有									
③	履 歴			A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013107 - 0001												
作業主管理記入欄	保管希望日時		2018年5月23日			(水)		8:00		承認		審査		作成										
	作業件名		構内排水路清掃業務委託(平成30年度)																					
	発生場所		A・B・C・K系排水路(GH-26北西)								2018/5/16		2018/5/15		2018/5/15									
	作業主管G		土木保全・総括グループ				監理員				TEL		-----											
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/4/20		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-120									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率							
回収。ロールコンテナ車希望。																								
固体廃棄物管理G記入欄														受付										
受 付 番 号																								
高2018		—		05		—		0129						2018/5/16										
調整後保管日時				2018年5月23日				8:00																
【保管時の指示事項等】																								
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。																								
線量測定内容																								
測定日		2018年5月23日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICW		F1-ICW-158																		
2																								
3																								
4																								
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		可燃物その他(草・落葉)		2 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアO		2018/5/23 8:00		6 m^3						1	
																	m^3							
																	m^3							
																	m^3							
																	m^3							
																	m^3							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
※カテゴリ																								
①		A 可燃物		01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —												
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —												
		B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類												
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他												
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —												
		C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —												
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —												
		D 伐採木																						
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013107 - 0001	
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------	--

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)								
	発生場所	A・B・C・K系排水路(GH-26北西)						2018/5/16	2018/5/15	2018/5/15
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
線量測定年月日	2018/4/13	測定者				測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他(草・落葉)	A	04	W	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	回収。ロールコンテナ車希望。									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	05	—	0130	2018/5/16
調整後保管日時		2018年5月24日		8:00	
【保管時の指示事項等】 保管日を変更しております。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草・落葉)	2 μ Sv/h	14 μ Sv/h		エリアO	2018/5/24 8:00	5.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013102 - 0002					
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月21日				(月)	8:00				承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄			受付			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事										受 付 番 号								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内 (GM-06 東)										2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16	高2018	—	05	—	0131	2018/5/16
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員					TEL				調整後保管日時	2018年5月21日	8:00			
	元請会社					担当者					TEL				【保管時の指示事項等】					
	線量測定年月日	2018/5/7		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。							
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率								
	1	排水管(エフレックス)				C	04	D	B	4	m ²	3	μSv/h	3	μSv/h	無				
	2																			
	3																			
4																				
5																				
回収																				
線量測定内容																				
測定日	2018年5月21日																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120																	
2																				
3																				
4																				
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.								
1	1	排水管(エフレックス) (→H)	2	μSv/h	2	μSv/h	エリアO	2018/5/21 8:00	7	m ²		1								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																				
※カテゴリ																				
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—							
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—							
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類							
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他							
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—							
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—							
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—							
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—							
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—							
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																				
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																				
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0002			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	8:30		承認	審査	作成				
	作業件名	土捨場北側土地造成工事											
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/5/7		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	大型土嚢			A	04	D	B	5 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2								m ²				
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
メ	回収												
モ													

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
高2018	—	05	—	0132	2018/5/16						
調整後保管日時					2018年5月21日					8:00	
【保管時の指示事項等】 日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。											

線量測定内容											
測定日	2018年5月21日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	大型土嚢	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/21 8:00	6.5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/5/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール類	A	02	D	B	5 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ²			
記入欄	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
メモ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0133
				2018/5/16
調整後保管日時		2018年5月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/21 8:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事							
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内 (GM-06 東)					2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/7	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	ホース類	C 03	D B	2 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2	塩化ビニール類	B 05	D B	1 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				
	回収								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0136
				2018/5/16
調整後保管日時		2018年5月23日		8:00
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ホース類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/23 8:00	0.5 m ²			1
	2	1	塩化ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/23 8:00	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012319 - 0001		
作業主管理	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務										
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14 東)						2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16		
	作業主管G	分析評価グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
線量測定	線量測定年月日	2018/4/19		測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③								
	1	紙・ウエス類	A	01	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
記入欄	3					m ²						
	4					m ²						
	5					m ²						
	『回収』6号機タービン建屋搬入口前											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0137
				2018/5/16
調整後保管日時		2018年5月21日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h									
1	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/21 10:20	2.5	m ²			1	
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/21 10:20	2	m ²			1	
												m ²				
												m ²				
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012319 - 0001	
作業主管理	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務									
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14 東)						2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16	
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/4/19	測定者				測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
入 欄	3					m ²					
	4					m ²					
	5					m ²					
メモ	『回収』6号機タービン建屋搬入口前										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0138
				2018/5/16
調整後保管日時		2018年5月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所	表面線量率	β+γ	保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				雰囲気線量率		線量率						
1	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/21 10:20	4.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013803 - 0015																																																																						
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月22日				(火)		9:00				承認		審査		作成																																																																						
	作業件名		Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																				
	発生場所		Bエリア(GL-28 中央)												2018/5/16		2018/5/16		2018/5/16																																																																				
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員						TEL																																																																										
	元請会社						担当者						TEL																																																																										
	線量測定年月日		2018/5/15		測定者				測定器名		βγ用電離箱		管理番号		F1-ICWBL-98																																																																								
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																						
	1		改良材空袋			A 04 D A			4 m ²		0.008 mSv/h		0.008 mSv/h		無																																																																								
	2								m ²																																																																														
	3								m ²																																																																														
4								m ²																																																																															
5								m ²																																																																															
回収																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年5月22日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容										測定日		2018年5月22日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-158							2										3										4									
線量測定内容																																																																																							
測定日		2018年5月22日																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																				
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																				
2																																																																																							
3																																																																																							
4																																																																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																		
	1	1	改良材空袋		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/5/22 9:00		4.6 m ²						1																																																																		
															m ²																																																																								
															m ²																																																																								
															m ²																																																																								
															m ²																																																																								
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																							
メ モ																																																																																							
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																									
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																											
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																											
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																											
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																											
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																											
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																											
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																											
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																											
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	Bエリア (GL-28 中央)						2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/5/15	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-98		
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③							
	1 改良材空袋		A	04	D	A	4 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無		
	2						m ²					
	3						m ²					
	4						m ²					
メ モ	回収											
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/23 9:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—			
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類				
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他				
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—			
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—			
		D	伐採木									
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月22日	(火)	12:00	承認	審査	作成
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事					
	発生場所	Bエリア(GL-28 中央)			2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
線量測定年月日	2018/5/15	測定者			測定器名	βγ用電離箱	
					管理番号	F1-ICWBL-98	
	No.	保管物名		※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
							β+γ 線量率
入 欄	1	改良材空袋	A	04	D	A	3 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
×	回収						
モ							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0141
				2018/5/16
調整後保管日時		2018年5月23日		9:00
【保管時の指示事項等】				
日時を調整しています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/23 9:00	1.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

×												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040	
作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)									
	発生場所	6R R/B オペフロ(GS-17東)						2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16	
	作業主管G	機械グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/5/9		測定者			測定器名	ICW		管理番号	161
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	紙・ウエス類	A 01	D B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
3	難燃シート類	C 02	D B	0.4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
4	塩化ビニール類	B 05	D B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
5	金属ガラ(蛍光灯笠)	B 01	D A	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
メ モ	回収(回収場所:資材置き場)										

線量測定内容											
測定日	2018年5月24日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2		ICW	F1-ICW-012								
3											
4											

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/24 9:50	0.2	m ²				1
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/24 9:50	0.2	m ²				1
3	1	難燃シート類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/24 9:50	0.3	m ²				1
5	1	金属ガラ(蛍光灯笠) ⑦	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/5/24 10:15	0.1	m ²				2
6	1	不燃物その他(スプレー缶他) ⑦	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/5/24 10:15	0.1	m ²				2

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
② 状 態				D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③	0.1	m ³	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h			
	6	不燃物その他(スプレー缶他)	B	10	D	A						無		
	7						m ³							
	8						m ³							
	9						m ³							
	10						m ³							

固体廃棄物管理G記入欄						
受付番号	高2018	—	05	—	0142	

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005														
作業主管理	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	8:00		承認	審査	作成															
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																						
	発生場所	H4N						2018/5/17	2018/5/17	2018/5/17														
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL															
	元請会社					担当者			TEL															
線量測定	線量測定年月日	2018/5/16		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77													
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率												
				①	②	③																		
				1	砕石	B							04	D	A	3	m ³	0.002	mSv/h	0.005	mSv/h	β 有	0.5	mSv/h
				2	ガラ	B							10	D	A	3	m ³	0.002	mSv/h	0.005	mSv/h	β 有	0.6	mSv/h
3	鉄	B	01	D	A	2	m ³	0.002	mSv/h	0.03	mSv/h	β 有	0.5	mSv/h										
4	コンガラ	B	02	D	A	5	m ³	0.002	mSv/h	0.03	mSv/h	β 有	1	mSv/h										
5	アスガラ	B	09	D	A	2	m ³	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.04	mSv/h										
メモ	土のうにてW1に運搬15袋																							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0147
				2018/5/17
調整後保管日時		2018年5月21日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	砕石	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	1.3 mSv/h	エリアW1	2018/5/21 8:00	3 m ³			1
2	1	1	ガラ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	23 μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 8:00	3 m ³			1
3	1	1	鉄	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	460 μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 8:00	2 m ³			1
4	1	1	コンガラ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	5.5 mSv/h	エリアW1	2018/5/21 8:00	5 m ³			1
5	1	1	アスガラ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	40 μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 8:00	2 m ³			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005	
作業主管理	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4N						2018/5/17	2018/5/17	2018/5/17	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/5/16		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
	1	砕石	B	04	D	A	5 m³	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	2	ガラ	B	10	D	A	4 m³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.2 mSv/h
入 欄	3	鉄	B	01	D	A	1 m³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h
	4	コンガラ	B	02	D	A	5 m³	0.002 mSv/h	0.009 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	5						m³				
メモ	土のうにてW1に運搬15袋										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0148
				2018/5/17
調整後保管日時		2018年5月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	1.15	mSv/h						
1	1	砕石	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	1.15	mSv/h	エリアW1	2018/5/21 8:50	5 m³			1	
2	1	ガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	40	μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 8:50	4 m³			1	
3	1	鉄	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	28	μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 8:50	1 m³			1	
4	1	コンガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	1.45	mSv/h	エリアW1	2018/5/21 8:50	5 m³			1	
											m³				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005		
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	H4N						2018/5/17	2018/5/17	2018/5/17		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
線量測定年月日	2018/5/16	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③								
	1	砕石	B 04	D A	7 m ³	0.002 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	1 mSv/h			
	2	ガラ	B 10	D A	3 m ³	0.002 mSv/h	0.007 mSv/h	β 有	0.5 mSv/h			
入欄メモ	3	鉄	B 01	D A	3 m ³	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有	0.025 mSv/h			
	4	コンガラ	B 02	D A	1 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.2 mSv/h			
	5	アスガラ	B 09	D A	1 m ³	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	β 有	0.05 mSv/h			
	土のうにてW1に運搬15袋											

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
入欄メモ	1	1	砕石	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	1.4	mSv/h	エリアW1	2018/5/21 9:50	7	m ³			1
	2	1	ガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	35	μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 9:50	3	m ³			1
	3	1	鉄	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	130	μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 9:50	3	m ³			1
	4	1	コンガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	850	μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 9:50	1	m ³			1
	5	1	アスガラ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	260	μ Sv/h	エリアW1	2018/5/21 9:50	1	m ³			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メ																
モ																

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G6エリア						2018/5/17	2018/5/17	2018/5/17		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/5/16		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属スクラップ			B	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有 0.82 mSv/h
	2	ゴムマット			C	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有 0.6 mSv/h
	3	コンクリートガラ			B	02	D	A	5 m ²	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有 0.03 mSv/h
4	難燃フィルター			C	04	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.001 mSv/h	β 有 0.08 mSv/h	
5								m ²				
メモ	土のうにてW1に運搬15袋											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0150
				2018/5/17
調整後保管日時		2018年5月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属スクラップ	10 μSv/h	10 μSv/h	550 μSv/h	エリアW1	2018/5/21 10:40	1 m ²			1
	2	1	ゴムマット	10 μSv/h	10 μSv/h	160 μSv/h	エリアW1	2018/5/21 10:40	1 m ²			1
	3	1	コンクリートガラ	10 μSv/h	10 μSv/h	26 μSv/h	エリアW1	2018/5/21 10:40	5 m ²			1
	4	1	難燃フィルター	10 μSv/h	10 μSv/h	160 μSv/h	エリアW1	2018/5/21 10:40	1 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0030

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1～4号機 タンクエリア水回収業務委託									
	発生場所	構内 旧事務所(GT-23 北西)						2018/5/17	2018/5/17	2018/5/17	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/5/9	測定者			測定器名	電離箱式サーバイメーター	管理番号	F1-ICWBL-31		
	No.	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	W	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	不燃物その他(防災シート)	B	10	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4	ホース類	C	03	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5						m ²					
メ	回収 標準グリット図 GT-23北西										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	05	—	0151	2018/5/17
調整後保管日時		2018年5月24日		10:00	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3		ICWBL	F1-ICWBL-47
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 10:20	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 10:20	1.9 m ²			1
	3	1	不燃物その他(防災シート) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/5/24 10:25	0.5 m ²			3
	4	1	ホース類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 10:20	0.05 m ²			2
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

①
 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012314 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0152
				2018/5/17
調整後保管日時		2018年5月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所 免震重要棟休憩所他の放射線管理業務								
	発生場所	免震重要棟前プレハブ休憩所 (GM-20 中央)					2018/5/17	2018/5/17	2018/5/17	
	作業主管G	作業環境改善グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/5/2	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③					
	1	スミアろ紙、ダストろ紙、書類	A	01	D	B	0.3 m ²	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	無
	2	プラゴミ、ビニル袋	A	02	D	B	0.5 m ²	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	無
3	難燃シート、難燃テープ	C	02	D	B	0.9 m ²	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	無	
4	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.1 m ²	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	無	
5	可燃物その他	A	04	D	B	0.3 m ²	15 μ Sv/h	15 μ Sv/h	無	
メ モ	回収									

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	スミアろ紙、ダストろ紙、書類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/24 10:10	0.5 m ²			1
	2	1	プラゴミ、ビニル袋	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/24 10:10	0.3 m ²			1
	3	1	難燃シート、難燃テープ	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/24 10:10	0.6 m ²			1
	4	1	塩化ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/24 10:10	0.05 m ²			2
	5	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/24 10:10	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①		②		③							
	6	ダンボール	A	01	D	B	0.3	m ³	15	μ Sv/h	15	μ Sv/h	無	
	7							m ³						
	8							m ³						
	9							m ³						
10							m ³							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	05	—	0152

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	ダンボール	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$		エリアO	2018/5/24 10:10	0.1	m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013210 - 0001		
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2018年5月24日		(木)		8:30		承認		審査		作成	
	作業件名		#1ガレキ撤去工事											
	発生場所		回収場所：鉄塔ヤード(GP - 22 北)						2018/5/18		2018/5/18		2018/5/17	
	作業主管G		1号機建築グループ				監理員		TEL					
	元請会社						担当者		TEL					
線量測定年月日	2018/5/16		測定者				測定器名		電 離 箱		管理番号		F1 - ICWBL - 48	
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	
					① ② ③									
	1		可燃物：押出法ポリスチレンフォーム		A 02 W B		2 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無	
	2						m ³							
メ モ	3						m ³							
	4						m ³							
	5						m ³							
	1)回収													
	2)押出法ポリスチレンフォーム：製品名		透明袋収納につき結露有											

固体廃棄物管理G記入欄												受付	
受 付 番 号													
高2018		—		05		—		0153				2018/5/18	
調整後保管日時		2018年5月24日						8:30					
【保管時の指示事項等】													
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。													

線量測定内容													
測定日		2018年5月24日											
測定No.		氏名		測定器		管理番号							
1				ICW		F1-ICW-158							
2													
3													
4													

保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		可燃物：押出法ポリスチレンフォーム		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/5/24 8:30		1.3 m ³						1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0018		
作業主	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)										
	発生場所	定検機材倉庫A					2018/5/18	2018/5/18	2018/5/18			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/3/19		測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	100	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③								
	1	フランジタンク片天板(T170292)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2	フランジタンク片天板(T170260)	B	11	D	A	21 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
入 欄	3	フランジタンク片天板(T170280)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
	4	フランジタンク片天板(T170269)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
	5	フランジタンク片天板(T170247)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20tコンテナに積み込み、保管致します。保管場所: AAエリア (NO.1~NO.5)											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	05	—	0158	2018/5/21
調整後保管日時		2018年5月23日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片天板(T170292)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2018/5/23 8:30	21 m ²		T170292	1
	2	1	フランジタンク片天板(T170260)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2018/5/23 8:45	21 m ²		T170260	1
	3	1	フランジタンク片天板(T170280)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2018/5/23 9:00	21 m ²		T170280	1
	4	1	フランジタンク片天板(T170269)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2018/5/23 9:10	21 m ²		T170269	1
	5	1	フランジタンク片天板(T170247)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2018/5/23 9:30	21 m ²		T170247	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。														